

増税法案 衆院通過



衆院本会議で行われた消費税増税法案の記名投票＝26日午後

小沢氏ら大量造反

同調議員と新党結成検討

消費税増税法案をはじめとする社会保障と税の一体改革関連法案は26日午後の衆院本会議で、民主、自民、公明3党などの賛成多数で可決された。増税法案に民主党から小沢一郎代表、鳩山由紀夫元首相ら少なくとも51人が反対票を投じるなど大量の議員が造反。小沢氏は同調議員との離党、新党結成を検討しており、民主党は分裂の危機に直面した。

民主が分裂の危機

増税法案の投票結果は賛成363票、反対96票。消費税率を2014年4月に8%、15年10月に10%へ2段階で引き上げる内容で、参院審議を経て7、8月には成立する見通しだ。野田佳彦首相は党内の亀裂が決定的となったことで、一段と厳しい政権運営を迫られる。自民、公明両党は、

法案成立後の速やかな衆院解散を求めているが、首相が応じるかが焦点。民主党内では選挙情勢への懸念から解散先送り論が大勢で、自公両党との駆け引きは激しさを増しそうだ。小沢氏は近く離党対応について判断し態度表明する意向。離党者が54人以上になれば与党は衆院で半数を割り、内閣不信任決議案を否決できなくなるため、同調者の規模も注目される。民主党執行部は法案採決で反対や欠席・棄権した議員の処分問題を抱え込んだ。除名などの重い処分を科せば離党者が相次いで「少数与党」に転落するとの判断から、比較的軽い処分にとどめる方向で検討する。



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
Copyright (c) 2012
Yamagata Shimbun

2012年
6月26日
〈火曜日〉

電子
速報版

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。